

2017年11月9日

名古屋市長 河村たかし様

相生山の四季を歩く会 事務局 田中眞理  
ラブリーアース Japan 事務局 古川善嗣  
名古屋市南区豊 4-22-10 tell/fax 052-821-6463  
<http://lovelyearth.info/>  
<http://aioiyama.blog.fc2.com/>

### 「説明会」を「市政アンケート」に先行させる提案書

市民へのアンケートの前に、市民への説明や報告の機会をもうけ、公報やマスコミ報道も活用して、問題提起と情報提供をより積極的に進められるよう提案いたします。

市長の「道路より自然を大事にする市政を」という英断によって、相生山の道路廃止が決まってから、まもなく3年になります。

しかしながら(1)市長の判断の根拠や構想(2)都市計画変更への法的手続きの説明や経緯(3)相生山緑地整備案の検討などについての情報は、ほとんど提供されないままになっています。相生山について、市政の諸課題について、強い関心を堅持する人びとは、インターネットや市の情報公開請求制度を活用していると思いますが、その数は限られていると思われる。

「世界のAIOIYAMA」プロジェクト検討会議資料によれば、本年度中に「市政アンケート」によって、相生山についての市民の意見を求めるとされています。市民の意見を市政に反映させる、その一環として相生山についても問いかけることは重要で、歓迎したいと考えます。けれども、相生山についての十分な情報が提供されないままでの「市政アンケート」の回答は、一定の参考資料にはなっても、相生山の今後ひいては名古屋市の未来にとって重要なデータにはなり得ないのではないのでしょうか。

相生山緑地在住の方や近隣に住まわれている、いわゆる地元の方、そして私たちのように相生山に親しみ「自然を大事にする」市政を望む者、さらには「市長や関係部署の方がたの相生山への思いや構想を直に聞きたい」と願う多くの市民に、当局は速やかに応えるべきだと思います。

それぞれの市民の立場や意見はさまざまで、一つにまとまるには労力や時間がかかるでしょう。しかし、その努力を惜しんでは「世界のAIOIYAMA」は空語です。「自然への人の関わり方」という、長期にわたる課題を提起する相生山について、行政として市民への責任を果たしていただきますよう、あらためて提案するしだいです。

以上